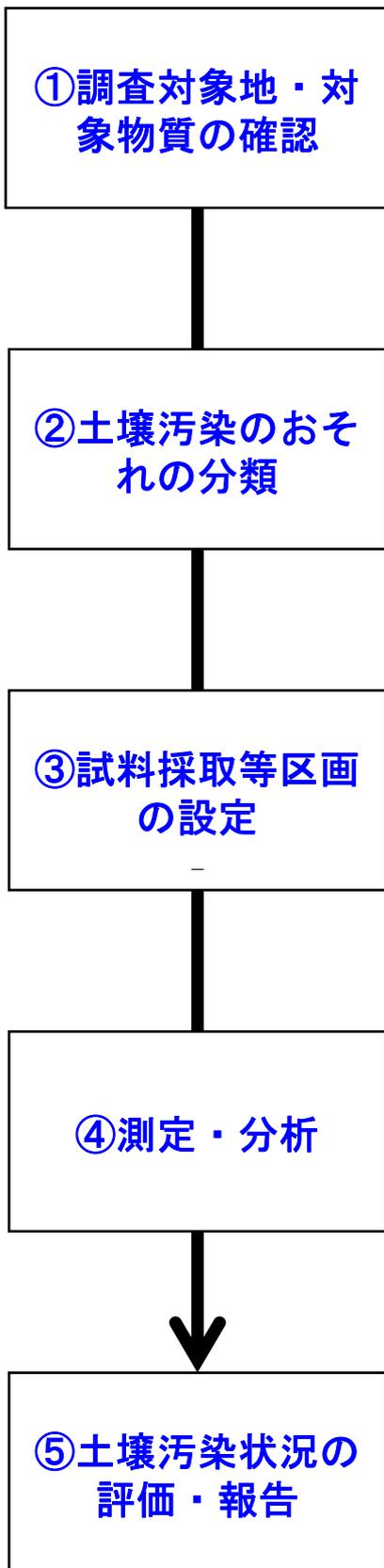
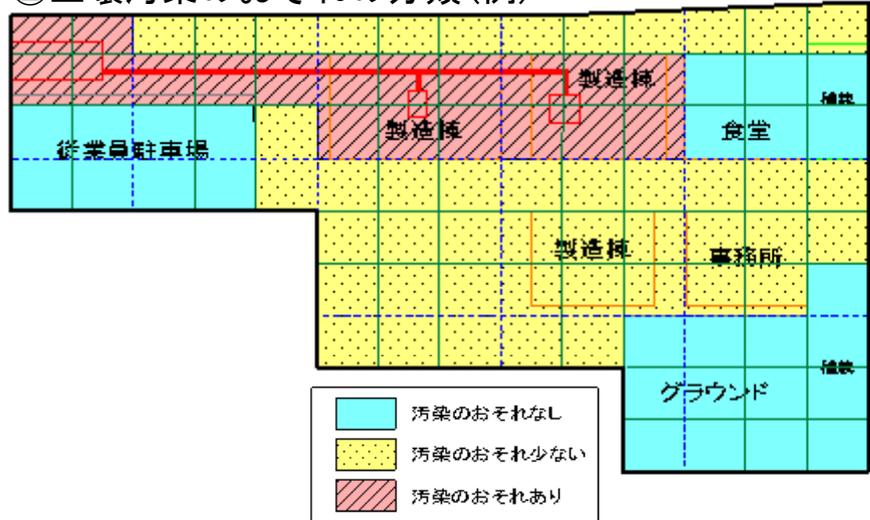


土壌汚染状況調査の流れ



②土壌汚染のおそれの分類(例)



③試料採取等区画の設定

分類	例	試料採取方法
土壌汚染のおそれがある土地	有害物質使用特定施設、有害物質使用特定施設と繋がっている配管、有害物質使用特定施設と配管で繋がっている施設のある場所	10mメッシュ(100m ²)に1点試料採取
土壌汚染のおそれが少ない土地	事務所、倉庫、中庭、有害物質使用特定施設と繋がっていない施設のある場所等	30mメッシュ(900m ²)に1点又は5点試料採取 注:揮発性有機化合物では1点採取重金属等では5点採取
土壌汚染のおそれがない土地	山林、従業員用の住居施設、グラウンド等	試料採取不要

④測定・分析

試料採取	測定方法
土壌ガス調査	土壌ガス調査に係る採取及び測定の方法を定める件(平成15年3月6日環境省告示第16号)
土壌溶出量調査	土壌溶出量調査に係る測定方法を定める件(平成15年3月6日環境省告示第18号)
土壌含有量調査	土壌含有量調査に係る測定方法を定める件(平成15年3月6日環境省告示第19号)